

募集します

「心の支援員」 サポーター

いじめ問題や不登校など、心に悩みを抱えた子どもたちへの対応は大きな問題であり、本市においても決して例外ではありません。教育委員会でも、今年度から「心の支援室」を設置し、現在4名の支援員によって活動していますが、加えて「子どもたちに健やかに育って欲しい」という市民のみなさんの熱い思いとご協力が必要と考え、一人ひとりの子どもに対してより細かな支援を進めるために、支援員サポーターを募集します。



(イメージ写真)

◆**応募要件**◆市内在住で、児童・生徒の健全育成に関わりを持たれた経験があり、これからも情熱をもって不登校児童・生徒の家庭を心の支援員と一緒に訪問していただける方。(例：教員や警察を退職された方、民生児童委員・スポーツ少年団指導者・子ども会役員・PTA 役員等の経験者など)

◆**任期**◆平成20年3月31日まで

◆**報酬**◆ありません

◆**活動内容**◆主として家庭訪問によるコミュニケーションを中心とした支援など

◆**選考方法**◆面接

◆**申込方法**◆所定の申込用紙に記入して、心の支援室に提出してください。用紙は教育委員会ほか、各公民館にもあります。(市ホームページからもダウンロードできます。)

◆**応募期限**◆6月29日(金)

◆**その他**◆市が加入するボランティア活動保険の範囲内での補償があります。また、提出書類は返却しません。個人情報については、個人情報保護条例第7条の規定により、適正に取り扱います。

◆**問い合わせ**◆「心の支援室」 ☎ 82-1188

(kokoro@city.sanyo-onoda.lg.jp)

募集します

学校図書館 ボランティア

本に親しむ読書習慣は、豊かな創造性をはじめとする子どもの“生きる力”を生み出すとされ、児童・生徒にとっては生活の場として大きな部分を占めている学校図書館が、本との出会いについての重要な役割を果たしています。

5月1日号の広報で「学習支援ボランティア」を募集したところですが、その中でも今回、特に学校図書館での業務補助をしていただけるボランティアの方を募集します。

子どもたちと素敵な本との出会いの場をお手伝いしていただける、熱意ある方の応募をお待ちしています。



◆**応募要件**◆市内在住の人

◆**任期**◆平成20年3月31日まで

◆**報酬**◆ありません

◆**活動内容**◆市内小・中学校図書館での読書指導や本の整理など

◆**申込方法**◆電話またはE-mailでお申込みください。

◆**応募期限**◆6月29日(金)

◆**その他**◆市が加入するボランティア活動保険の範囲内での補償があります。また、個人情報については、個人情報保護条例第7条の規定により、適正に取り扱います。

◆**問い合わせ**◆学校教育課 ☎ 82-1201

(gakkou@city.sanyo-onoda.lg.jp)

教育政策室 ☎ 82-1208

(k-seisaku@city.sanyo-onoda.lg.jp)